

近隣公園施設修繕事業

Q 脚折近隣公園のトイレは広くないが、洋式便器への更新と多目的トイレの設置は可能なのか

A 都市施設保全課長 併設する3つの倉庫を1つにし、2つのスペースを有効活用する。

教育相談・いじめ防止対策事業

Q いじめ相談等に対する職員体制は。

A 教育センター所長 小学校巡回相談員2人、中学校巡回相談員1人、さわやか相談員が各中学校に1人、教育センターに教育相談員とスクールソーシャルワーカー、そのほか、県費のスクールカウンセラーを中学校に4人、小学校4校に2人配置している。相談窓口の周知の徹底や相談員の質的な向上を図り、対応していく。

(仮称)龍蛇工房整備事業

Q 事業の内容は。

A 生涯学習スポーツ課長 脚折雨乞に関する民地での資機材の管理や個人宅での技術継承講習の開催などの課題があるため、国の地方創生推進交付金を活用し、下向児童公園内に整備する。ミニ龍蛇の展示のほか、雨乞のPRのための展示、龍蛇製作の伝統技術継承等のための体験学習、資機材

の保管等の機能を想定している。



小学校トイレ改修事業(工事)

Q 30年度で全小学校のトイレが改修されるが、中学校のトイレ改修計画は。

A 教育総務課長 学校再編に関する基本方針において、中学校を先行して学校再編に取り組みことが妥当との考えを示した。学校再編計画の方向性と合わせて、今後の検討課題としたい。

新体育館整備構想調査事業

Q 農業大学校跡地と新体育館との関連性は。

A 生涯学習スポーツ課長 農大跡地内については、埼玉県による公園用地としての施設整備が予定されており、これによって運動公園の第二期整備の方向性の見直しも必要となる。しかし、本市には必要な体育館の規模や機能、建設費を図るための指針がないため、これを用意するための事業である。

特別会計予算 () は、前年度予算額

国民健康保険	70億3925万円 (89億1027万円)	一本松土地区画 整理事業	2億7897万円 (4億8205万円)
後期高齢者医療	7億 437万円 (6億2998万円)	若葉駅西口土地 区画整理事業	4億3224万円 (3億6905万円)
介護保険	38億6243万円 (42億9387万円)		

国民健康保険

Q 埼玉県では、6年以内に、いわゆる赤字補填を解消する方針であるが、本市の方向もそれで

よいのか。

A 保険年金課長 県内の全市町村が埼玉県国民健康保険運営方針に沿った形で赤字解消の検討をしていると思われる。

Q 国民健康保険特別会計財政調正基金の今後の運用は。

A 保険年金課長 30年度からは、各種交付金がなくなり、積立財源が減っていくため、利用よりも維持する方向となる。

後期高齢者医療

Q 保険料の改定内容は。

A 保険年金課長 30年度及び31年度は、所得割が8・34割から0・48割の減、均等割額が4万2070円から3700円の減額となるが、賦課限度額は57万円から5万円の引上げとなる。

Q 後期高齢者が増加し、医療費も増えると思われるが、保険料の引下げで医療費を賄えるのか

A 保険年金課長 広域連合の剰余金163億円のうち107億円を投入し、今回の改定を行うと聞いている。

介護保険

Q 本市の介護保険の将来は。

A 高齢者福祉課長 第8期以降は、後期高齢者層が急速に伸び、要介護度が高い方が増えていくと予想される。そのため、ここ数

年は介護予防事業等を強化し、介護が必要になった際には介護サービスで対応できるようにしていく。

一本松土地区画整理事業

Q 30年度末で仮換地指定率が90・6割、建物移転率も98・8割となる予定であるが、市民も期待している31年度の事業完了に向けての見通しは。

A 区画整理課長 交渉が難航している地権者もあり、完了は非常に厳しいと認識している。事業計画の精査、法的な関係等を検討していく必要があるが、粘り強く交渉していく。



一本松駅南口駅前交通広場

若葉駅西口土地区画整理事業

Q 保留地処分金の内容と処分は。

A 区画整理課長 30年度は、一般保留地5画地、付保留地1画地の計711平方メートルを処分する予定である。処分に当たっては、道路や下水の整備、隣の画地の仮換地指定などの条件が整備された後に売却することになる。